



あひるぐみだより 10月

秋の深まりが感じられるこの頃。散歩に行くと、緑だった稲穂が変化し、「黄色になったね」と話していた矢先、「あれ、おこめがない」と稲刈りの終わった田んぼを見て、稲が刈りとられていておどろいたようです。田植えをする前から田んぼの様子を見ていたのですぐに変化に気付いていました。毎日同じ道を散歩していますが、子どもたちの発見やおどろきがあります。



おさるみたい！

2本の竹の棒の間に両脇を挟みます。その棒のはしを保育者が持ち上げると、、ほら！宙にうきました！！子どもたちは腕の力がついてきて、しっかりと自分の力で竹の棒にしがみついています。落ちないように脇をグッ！！と締めおちないように真剣です。ゴールにあるフープまで行くと、「もう1回」と何度も繰り返してスタートへ戻りました。順番を待ち、他の友達がぶら下がっているのを見て、「おさるさんみたい」と待っている子どもたちも喜んでいました。また、手の力だけでぶら下がることのできる子は、1本の棒に両手でしっかりと握り、ぶら下がります。棒を持ち上げ足が浮くと、「キャー！」と宙に浮くのを楽しんでいます。地面に足がつかないように膝を高く上げて自分で足を浮かす子もいました。



棒にぶら下がるだけでなく、引っぱったり、投げたりいろいろな遊びを通して運動しています。

2歳～3歳 秋の服装の目安

秋になると、園に登園するまでの朝の時間帯や降園時間が遅い夕方の時間帯はぐっと冷え込むようになります。通園の時に寒くないよう厚着をすると、気温の上がる日中になると汗をかいて冷えてしまい、結果的に体調を崩すので注意が必要です。登降園の送迎時には薄手の上着を羽織るなどして調節しましょう。

またトイレに行く時は自分でズボンの着脱をしますので、レギンスなどの体に沿ったピッタリするものやジーパンなどの固いものは避け、ウエスト部分がゴムになっている履きやすいズボンにしてください。

※薄手の布団をお使いの方は毛布に換えるようお願いいたします。

